

参加団体訪問-13 清新第一小学校「花と緑のボランティア」(江戸川区)



環境に対する意識は年々高まり、道路空間にもうるおいと安らぎが求められています。私ども公社では、地域住民の皆様のボランティアによる快適な道路環境づくりを目指す東京都の「東京ふれあいロード・プログラム」に協力しています。

このプログラムは、道路の清掃や植栽の手入れなどの道路美化活動を、地域住民の力や地元自治体、企業団体と東京都が協力しあって進めていくプログラムです。現在、この「東京ふれあいロード・プログラム」に参加して下さっている団体は74団体です。公社ではこのプログラムに参加する団体に対し、清掃グッズやジャンパー等を支援、活動費用の助成をしています。

このコーナーでは「東京ふれあいロード・プログラム」の参加団体の活動を紹介しています。今号は、江戸川区の「清新第一小学校『花と緑のボランティア』」を訪問いたしました。

きれいに花を咲かせたいという思いは一緒!



花選びから手入れまでを班ごとに担当。手塩にかけて育てた花たちが、江戸川区の「花ぐるぐるステーション」のひとつに選ばれています。



通称・花ボラ。現在の人数は49名!

栽培委員会の活動は月に1回。校長先生から伝授された「花からつみ」をてきぱきとしていきます。



ふれあいロード・プログラムで支援された軍手とゴミ袋。指先に滑り止めがついた軍手はとても使いやすいそうです。



ポイ捨てゴミも活動を始めた頃より減ってきたそうです。



元気いっぱいの栽培委員会の子供たちが加わっての記念撮影。



道路清掃と緑化活動をしている学校前の船堀街道沿いの植え込み。四季折々に咲き誇る花々が行き交う人たちを出迎えてくれます。

江戸川区立清新第一小学校は、花と緑に囲まれた環境づくりで、地域とのコミュニケーションを密にしています。

ふれあいロード・プログラムを通して、学校と子供たちと保護者、そして地域の人たちとのふれあいづくりをしているところです。



江戸川区立清新第一小学校 古川和彦校長

江戸川区立清新第一小学校では、平成18年から「花と緑の清新一小」をスローガンに、美しい環境づくりを目指し、学校の中にいろいろな花を咲かせようと、学校内の花壇づくりに特に力を入れてきました。昨年からPTA活動が、委員会制度からボランティア制度になり、様々なプロジェクト(ボランティア)が立ち上がりました。「花と緑のボランティア」は美しい環境づくりをお手伝いして下さる、学校の花の栽培をするボランティアとして誕生したもので、学校内の花壇やヒートアイランド対策の一環として屋上に設けた緑化スペースなどの管理をしていただいています。平成19年から参加するようになった「東京ふれあいロード・プログラム」も、「花と緑のボランティア」の皆さんが中心になって世話をしてくれています。学校の中だけでなく、子どもたちが通う通学路もきれいにしたいという思いで、学校前の船堀街道沿いの道路清掃と植え込みの手入れをしています。校門の前の植え込みにサインボードを設置していただいたことで、清新一小が管理していることが一目でわかるようになりました。お子さんがいない近くの方がひまわりの種を沢山くださったり、子どもたちが朝顔の種を持ってきてくれたりと、今まで以上に協力をして下さる方が増えてきています。花が咲くようにこの活動の輪が次々に広がっていくのを実感しています。

子供たちが通う学校をいつでも花であふれているようにしたい!! そんな思いから「花と緑のボランティア」が誕生しました。

清新第一小学校 「花と緑のボランティア」の活動スケジュール

- 活動日/ ●春と秋の苗植え ●随時の「花からつみ」 ●月に1回、清掃と水やり ●夏休みをはさんだ暑い期間の毎日の水やり



池館さん
花の手入れをしたいと思っている方たちが集まっているので、とても楽しく明るい雰囲気です。



間宮さん
ボランティアでは大きなポットを担当させてもらい、自宅とは違う楽しさを感じています。



遠藤さん
校長先生が教えて下さる土の作り方などが勉強になって、花への興味が広がっています。



奥野さん
息子に花の名前を聞かれてもすぐ答えられるようになりたいと思って参加しています。



丸山さん
本部から時々参加しているのですが、お花の好きな方が集まったとても素敵な活動です。



江戸川区立清新第一小学校の青木美代子副校長
子どもたちの教育環境をゆとりあるものにした。そんな思いから「ふれあいロード・プログラム」に参加しています。